

# 耐熱温度 1200°C以上のガラス被膜



# ガラスコーティング

## CR-1 ガラスコーティングの流れ

東海オートグループでは、バイク専用ガラスコーティング「CR-1」を施工しております。

この作業は、研修を受けライセンスを取得したスタッフのみが作業が行います。

決してお安くはないガラスコーティング、、、それは妥協を許さない作業工程に理由が隠されております。

作業初日：洗車後、親水液を車両につけて、よりガラスコーティングが乗り易い状態まで仕上げます。  
その後、1日以上おいて水けを完全に飛ばしてからコーティングの作業に入ります。

### 洗車



新車の場合は車両についているホコリを流す程度ですが、中古車の場合は細かいところまでしっかりと汚れが落ちるよう時間をかけて洗車いたします。

### 親水液



また親水液を浸透させることでガラスコーティングがより浸透し半永久的な持続につながります。

ここから水分をしっかりと落とします。  
東海オートでは水気を飛ばすため必ず1日以上置いてからコーティング作業を行います!!



作業2日目：コーティングは手塗りとガン吹きを行います。カウルなどは手塗りで、エンジンや細かい場所はガン吹きです。  
コーティングは3度塗りを行います。

### 手塗り



まず初めに、CR-1の作業は指定のトレーニングを受けたスタッフしか実施いたしません。それだけ専門的な経験が必要です。

- コーティングは3度塗り
- 一部にかたまらないようにまんべんなく作業します
- CR-1は耐熱温度が高いためエンジン回りもすべて出来ます
- ガン吹きはガンを吹く距離が命
- 近すぎてもダメ、遠いとコーティングがかからない

### ガン吹



CR-1はお客様の大切な車両を末永くきれいな状態で保って頂くため、質の高い作業と経験で対応いたします。

輸入車・逆輸入車から国産4メーカーまで  
**TOKAI AUTO**